

【別表第1】

組織整備の内容

○知事政策局：富山きときと空港利用促進のための体制強化
 並行在来線対策、広域交通政策の一体的な推進のための体制整備

項目	現 行	再 編 後
総合交通政策室の体制整備	<p>〔総合交通政策室〕 【24名】</p> <p>室長</p> <ul style="list-style-type: none"> 次長 (航空政策担当) <ul style="list-style-type: none"> 課長 <ul style="list-style-type: none"> 事4 (略) 次長 (略) <ul style="list-style-type: none"> (並行在来線担当) <ul style="list-style-type: none"> 課長 — 事1、技1 (地域交通担当) <ul style="list-style-type: none"> 課長 — 事4、技1 	<p>〔総合交通政策室〕 【24名】</p> <p>室長</p> <ul style="list-style-type: none"> 次長 (航空政策担当) <ul style="list-style-type: none"> 課長 <ul style="list-style-type: none"> 事2 航空路線利用促進班 事3 (略) 次長 (略) <ul style="list-style-type: none"> (廃止) (地域交通担当) <ul style="list-style-type: none"> 課長 <ul style="list-style-type: none"> 事3、技1 並行在来線・広域交通対策班 事3 <p>※ 「航空路線利用促進班」の新設に伴い、事務2名を同班に移管し、1名を増員。 ※ 「並行在来線・広域交通対策班」の改組に伴い、事務3名を同班に移管し、技術1名を減員。</p>

○知事政策局：新たな首都圏情報発信拠点運営のための体制整備

項目	現 行	再 編 後
首都圏本部 〔(一財)富山会館への派遣職員増〕	<p>〔首都圏本部〕</p> <p>(略) — 副本部長 — 事2</p> <p>技1</p> <p>〔(一財)富山会館へ派遣〕 【派遣1名】</p> <p>※ 職員3名を首都圏本部に配置し、新たな首都圏情報発信拠点の開設準備業務を担当</p>	<p>〔首都圏本部〕</p> <p>(略) — 副本部長 — 事3</p> <p>技1</p> <p>〔(一財)富山会館へ派遣〕 【派遣5名】</p> <p>※ 新たな首都圏情報発信拠点の開設及び運営のため、(一財)富山会館への派遣職員を4名増員</p>

○観光・地域振興局：観光振興戦略推進のための体制整備

項目	現 行	再 編 後
観光課の組織見直し及び観光連盟の組織強化のための派遣増	<p><観光・地域振興局></p> <p>〔観光課〕 【31名】</p> <p>課長 — 魅力創出係 事5 — 誘客推進係 事3 — おもてなし環境・拠点づくり推進係 事5</p> <p>課長 (国際観光担当) — 事5 — コンベンション誘致班 事3 — 賑わい創出班 事2、技1</p> <p>課長 (destinationキャンペーン・商品開発担当) — 事2 — 主幹 (フィルムコミッション担当) -事1</p> <p>(公社) 富山県観光連盟へ派遣 (県派遣1)</p>	<p><観光・地域振興局></p> <p>〔観光課〕 【27名】</p> <p>課長 — (廃止) — 情報発信・誘客促進係 事3 — 観光地域づくり推進係 事4</p> <p>課長 (国際観光担当) — 副主幹 — 事4 — コンベンション誘致班 事3 — 賑わい創出班 事2、技1</p> <p>課長 (広域観光・魅力創出担当) — 事5 — 主幹 (フィルムコミッション担当) -事1</p> <p>(公社) 富山県観光連盟(*)へ派遣 (県派遣4) <small>(*) 名称変更を検討中</small></p> <p>※ (公社) 富山県観光連盟に観光戦略やマーケティング、プロモーション等を一体的に推進するDMO機能を構築するため、派遣職員を3名増員</p>

○生活環境文化部：新近代美術館整備班の改称

項目	現 行	再 編 後
新近代美術館整備班の改称	<p>〔文化振興課〕 【18名】</p> <p>課長 — (略) — 新近代美術館整備班 事4 <small><学芸員3、技1兼務></small></p>	<p>〔文化振興課〕 【18名】</p> <p>課長 — (略) — 富山県美術館整備班 事4 <small><学芸員3、技1兼務></small></p> <p>※ 「新近代美術館整備班」を「富山県美術館整備班」に改称</p>

○厚生部：中央病院の体制整備

項目	現 行	再 編 後
中央病院の体制整備	<p>[中央病院] 【950名】</p> <p>院長</p> <ul style="list-style-type: none"> └ 副院長 <ul style="list-style-type: none"> ├ 事務局 (略) ├ 医療安全部 ├ 医療局 (略) └ (略) 	<p>[中央病院] 【1005名】</p> <p>院長</p> <ul style="list-style-type: none"> └ 副院長 <ul style="list-style-type: none"> ├ 事務局 (略) ├ 医療安全部 <ul style="list-style-type: none"> ├ 医療安全管理室 └ 感染対策室 ├ 医療局 <ul style="list-style-type: none"> ├ (略) └ 集中治療部—集中治療科 └ (略) <p>※ 集中治療部設置に伴い、技術2名を増員</p> <p>※ その他、先端医療棟オープン等に伴い、技術53名を増員</p>

○厚生部：全国健康福祉祭（ねんりんピック）開催準備に伴う体制整備

項目	現 行	再 編 後
ねんりんピック推進班の新設	<p><厚生部> (新設)</p> <p>[高齢福祉課] 【22名】</p> <p>課 長</p> <ul style="list-style-type: none"> ├ 生きがい対策係 事5 ├ 副主幹 (ねんりんピック担当) └ (略) 	<p><厚生部></p> <p>次長<参事></p> <ul style="list-style-type: none"> ├ (ねんりんピック担当) └ [高齢福祉課] 【26名】 <p>課 長</p> <ul style="list-style-type: none"> ├ 生きがい対策係 事4 ├ (班へ移管) ├ (略) └ ねんりんピック推進班 事6 <p>※ 「ねんりんピック推進班」新設に伴い、事務2名を班へ移管し、事務4名を増員</p>

○企業局：新エネルギー開発の推進に向けた体制整備

項目	現 行	再 編 後
電気課の体制整備	<p>[電気課] 【19名】</p> <p>課 長</p> <ul style="list-style-type: none"> ├ 企画開発係 事1、技4 └ (略) 	<p>[電気課] 【19名】</p> <p>課 長</p> <ul style="list-style-type: none"> ├ 新エネルギー開発班 事2、技3 └ (略) <p>※ 「企画開発係」を「新エネルギー開発班」に改組。</p>

○厚生部：富山県リハビリテーション病院・こども支援センター建設終了に伴う組織の簡素化

項目	現 行	再 編 後
高志リハビリ病院整備班の廃止	〔障害福祉課〕 課長 — 管理係 事5 — (略) — 高志リハビリ病院整備班 事6 【22名】	〔障害福祉課〕 課長 — 管理係 事7 — (略) — (廃止) 【18名】 ※ 「高志リハビリ病院整備班」の廃止に伴い、 外構工事等担当事務2名を「管理係」へ移管し、 事務4名を減員

○厚生部：保育専門学院の廃止

項目	現 行	再 編 後
閉院に伴う組織廃止	〔保育専門学院〕 【11名】	(廃止)

○農林水産部：全国豊かな海づくり大会終了に伴う班廃止及び全国植樹祭の開催準備に伴う体制整備

項目	現 行	再 編 後
水産漁港課及び森林政策課の体制整備	次長<参事> (全国大会推進担当) 〔水産漁港課〕 【31名】 課長 — (略) — 全国豊かな海づくり大会推進班 事6技2 〔森林政策課〕 【49名】 課長 — (略) — 全国植樹祭推進班 事3技5	次長<参事> (全国大会推進担当) 〔水産漁港課〕 【23名】 課長 — (略) — (廃止) 〔森林政策課〕 【58名】 課長 — (略) — 全国植樹祭推進班 事12技5 ※ 事務9名(市町村を含めると10名)を増員

○出納局：新財務会計システムの開発終了に伴う組織の見直し

項目	現 行	再 編 後
システム開発班の改組	〔出納課〕 課長 — 総務支払係 事4 — (略) — システム開発班 事9 【23名】	〔出納課〕 課長 — 総務支払係 事4 — (略) — システム管理係 事6 【20名】 ※ 事務3名を減員

※ 部分は変更箇所
事：事務職員、 技：技術職員、 教：教員

【別表第2】

事務事業の見直し等における主なもの

行革事項名	見直し内容	節減額 (概算：千円)	室課名
事務事業の 廃止・縮小等	<p>・電子計算機器のレンタル・リース料、オペレーション・運用管理委託の見直し</p> <p>汎用機の廃止に伴い、レンタルリース料及びオペレーターの人員を見直し、経費を節減する。</p>	62,602	情報政策課
	<p>・財務会計システムの見直し</p> <p>システムの改修に伴い、財務専用パソコンを廃止して既存の庁内LANパソコンを利用すること及び各種紙帳票の配布を電子帳票の配信に変更することで、経費を節減する。</p>	21,179	出納課
	<p>・外国人観光客向け利便性向上事業費補助金の見直し</p> <p>県単独補助事業として実施していたホテル、旅館のWi-Fi設備設置について、国補助事業を活用する。</p>	2,000	観光課
	<p>・首都圏メディアPR事業の見直し</p> <p>首都圏本部との役割分担を整理したうえで、より効果的な事業を実施するため廃止する。</p>	8,500	広報課
	<p>・消費生活協同組合運転資金貸付金の見直し</p> <p>生協に対して運転資金の貸付けを行っていたが、需要の変化に応じ、全国的にも廃止の方向にあることから、制度を廃止する。</p>	35,000	県民生活課
	<p>・東京圏展示会共同出展事業の見直し</p> <p>より効率的なイベントに重点化するとともに、産学官金一体で適切な費用分担を図る。</p>	7,424	経営支援課
	<p>・食育リーダー育成活用事業、ヤングファミリー食育推進事業の見直し</p> <p>二つの部局でそれぞれ実施していた、似通った内容の事業を統合し、事務手続の簡素化を図る。</p>	-	農林水産企画課、健康課

行革事項名	見直し内容	節減額 (概算：千円)	室課名
事務事業の 廃止・縮小等	<p>・運動指導員派遣委託事業の見直し</p> <p>運動遊びの必要性について十分に周知されたと考えられることから、幼稚園教諭、保育士を対象とした運動遊び指導に移行することとし、運動指導員の派遣を終了する。</p>	2,082	保健体育課
	<p>・パーキング・メーター等管理業務委託の見直し</p> <p>民間駐車場等の駐車環境、道路形状、交通規制等を勘案した上で、パーキング・メーター等設置の必要性が低い場所については機器を撤去し、これに伴う管理委託料の見直しを図る。</p>	5,404	警察本部
	<p>・セミナー、研修会等の開催状況の見直し</p> <p>国が実施する事業や、県が別に実施する事業と合同で実施した方が効率が良いと考えられるセミナーや研修会等について、開催のあり方を見直し、統廃合を図る。</p>	2,822	関係各課
	<p>・情報媒体のあり方を見直し</p> <p>報告書やリーフレット等の紙ベースの情報媒体について、必要性やインターネット等の他媒体の代替性を精査し、発行部数や頻度の見直しを図る。また、ホームページ等の電子媒体についても統廃合を進める。</p>	15,921	関係各課
民間活力の 活用	<p>・喀痰吸引等研修の見直し</p> <p>県が委託して実施してきた研修を、県が指定する民間等登録研修機関に実施主体を変更する。</p>	8,000	高齢福祉課
	<p>・子育て支援員研修事業の見直し</p> <p>県で直接実施していた子育て支援員研修を、民間に委託する。併せて実施する研修コースを増やすことで、研修内容をより充実させる。</p>	-	児童青年家庭課

行革事項名	見直し内容	節減額 (概算：千円)	室課名
県民サービスの向上	<p>・文化施設の閉館時間の繰下げ</p> <p>平成28年4月から、県立の美術館、博物館等の閉館時間を繰り下げる。(対象施設：近代美術館、水墨美術館、高志の国文学館、内山邸、金岡邸)</p>	-	文化振興課
	<p>・リハビリテーション病院・こども支援センターの開設による365日のリハビリ訓練の実施</p> <p>医師、看護師、理学療法士、保育士など、多くの職種が連携し、小児から高齢者まですべてのライフステージに応じた効果的なチーム医療や、高度専門的で集中的・効果的なリハビリ医療(365日のリハビリ訓練)を提供する。</p>	-	障害福祉課
	<p>・富岩水上ラインの通行時間延長</p> <p>運河管理条例を改正し、通行できる時間を延長することにより、夕方以降も夕涼みクルーズやナイトクルーズなどの利用者のニーズに応じたプランの提供を可能とする。</p>	-	港湾課
	<p>・ゆうちょ銀行での口座振替(口座引落し)の導入</p> <p>県民サービスと県公金の収納率の向上を図るため、対象金融機関を拡大し、ゆうちょ銀行での県公金の納付について口座振替(口座引落し)を導入した。(対象事務：個人事業税、自動車税、児童福祉施設入所者保護者負担金、母子父子寡婦福祉資金貸付金償還金、県営住宅使用料)</p>	-	出納課
	<p>・運転免許証の更新に係る高齢者講習</p> <p>高齢者講習の予約待ち状態等を緩和するため、高齢者講習の早期申込み(受講)を呼びかけるチラシ及びポスターを作成し、併せて各自動車学校等の予約(空き)状況を県警ホームページへ掲載する。</p>	-	警察本部

行政改革の効果額

(単位：億円)

項目	H17 当初予算 H16→H17	H18 当初予算 H17→H18	H19 当初予算 H18→H19	H20 当初予算 H19→H20	H21 当初予算 H20→H21	H22 当初予算 H21→H22	H23 当初予算 H22→H23	H24 当初予算 H23→H24	H25 当初予算 H24→H25	H26 当初予算 H25→H26	H27 当初予算 H26→H27	H28 当初予算 H27→H28	単年度ベース 効果額 (H28-H16)
定員削減	△ 9.5	△ 6.0	△16.0	△19.0	△10.0	△13.0	△ 5.0	△ 5.6	△ 2.3	△ 1.7	△ 2.2	△ 1.6	△91.9
給与の臨時的 減額(単年度効果)	△27.0	△27.0	△27.0	△26.0	△26.0	△26.0	△16.0	△16.0	△57.5	△11.0	△ 6.5	△ 1.0	△ 1.0
特殊勤務手当等 の見直し	—	△ 1.4	—	—	—	△ 0.2	△ 0.1	—	—	—	△ 0.3	△ 0.3	△ 2.3
行政委員会の 委員報酬見直し	—	—	—	—	—	—	△ 0.3	—	—	—	—	—	△ 0.3
小 計	△36.5	△34.4	△43.0	△45.0	△36.0	△39.2	△21.4	△21.6	△59.8	△12.7	△ 9.0	△ 2.9	△95.5
指定管理者 制度	—	△11.2	△ 0.1	△ 1.1	△ 2.5	△ 1.0	△ 0.1	△ 0.8	△ 1.0	△ 0.7	△ 0.3	△0.04	△18.8
公の施設の 見直し	—	△ 2.1	△ 4.4	△ 0.6	△0.01	△ 0.9	△ 0.5	△ 1.4	—	—	—	△0.4	△10.3
外郭団体の 見直し	—	△ 4.2	△ 3.9	△ 0.1	△ 0.1	△0.01	△ 0.4	△ 0.1	—	—	—	—	△ 8.8
事務事業 見直し等	△31.6	△32.4	△19.1	△12.8	△13.8	△10.2	△11.5	△ 9.3	△ 7.5	△ 7.5	△6.8	△7.4	△169.9
小 計	△31.6	△49.9	△27.5	△14.6	△16.4	△12.1	△12.5	△11.6	△ 8.5	△ 8.2	△7.1	△7.8	△207.8
合 計	△68.1	△84.3	△70.5	△59.6	△52.4	△51.3	△33.9	△33.2	△68.3	△20.9	△16.1	△10.7	△303.3

(注) 「給与の臨時的減額」の効果は当年度のみであるため、単年度ベース効果額(H28-H16)には1.0億円を計上
H25の「給与の臨時的減額」には、国の要請等に基づいて削減した43億円を含む

行革アドバイザー一覧

● 県外

氏名	役職等	専門分野
井手 英策 <small>いで えいさく</small>	慶応義塾大学経済学部教授 全国知事会地方税財政制度研究会委員 総務省自治大学校講師 等	地方財政
諸富 徹 <small>もろとみ とおる</small>	京都大学大学院経済学研究科教授 総務省地方法人課税のあり方等に関する検討会委員 総務省基礎自治体による行政サービス提供に関する研究会委員 等	地方財政 財政政策

● 県内

氏名	役職等	備考
小林 聖子 <small>こばやし きよこ</small>	黒部商工会議所副会頭 YKK(株)黒部事業所黒部広報グループ長 (株)ホテルアクア黒部代表取締役社長	
釣谷 宏行 <small>つりや ひろゆき</small>	とやま起業未来塾起業アドバイザー (株)CKサンエツ代表取締役社長	
榊田 隆一郎 <small>ますだ りゅういちろう</small>	岩瀬まちづくり(株)代表取締役社長 富山県酒造協同組合理事長 (株)榊田酒造店代表取締役社長	